2023（令和５）年４月２８日（金）

Airplane

国立市立国立第三中学校
第二学年通信　第５号

母からの贈り物

～吉行和子

母は明治四十年生まれ、今年で八十七歳になる（この文章は一九九四年に書かれたものです）。にもかかわらず、家中で一番元気だ。病気がちのわれわれ兄妹は、「ありゃ、元気という病気に違いない。」と陰口をきいている。

マンションの管理人ご夫婦は、時々、「このところお母さんの姿が見えませんけれど、お元気なのでしょうか。」と気にかけてくれる。理由は、母は管理人室の前にあるエレベーターを使わず、裏の階段を昇り降りしているからだ。

母の部屋は四階にある。これくらい昇れないでどうする、という感じだ。バスで二停留場ある歯医者さんには歩いて行く。私も同じところなのでバスに乗っていると、さっさと歩いている母の姿を見つけることがある。

母はまだ仕事をしている。十九歳で美容学校に入り、二十代のはじめに美容院を開き、それ以来、この道一筋でやって来た。休んだのは二回だけ。戦争が激しくなり、疎開（戦時下、空襲・火災等の被害を減らすため、都市などに密集している建造物や住民を分散すること）していた時はまわりの人たちと同じように畑仕事をしていた。どんどんと顔も手も黒くなって行く母を、子供心にも、大変なことだな、と思ったことを覚えている。私は喘息の発作がひどく、ほとんど寝たきりだった。蒲団のまわりを足早に歩きまわる母を、そばにいてくれればいいのに、と眺めていた。

もの心ついた時から、母が長い時間そばにいたことはなかった。美容院の隣にあったので、寝ている私の、カラシのシップ（当時、ゼンソクの治療はこれがいいとされていた）を取り替える時間になると、走るようにかけより、さっと手早く替えると、また走ってお店へ行ってしまった。もうちょっとゆっくりしてもらいたい、と何度も思ったものだ。

二回目に休んだのは、七十歳になった時、もうそろそろやめようかしら、と言い出した。

もちろん私たちは賛成したけれど、「でもそう長くは続かないんじゃない、『芸能人の引退宣言』みたいに、やっぱりやりますってことになるわよ」と言っていたら、案の定（思った通、はたして、案の如く）、二年後に、やっぱりやるわ、と言い出した。

今度は小さいスペースで、お弟子さんもなしで、たった一人ではじめることになった。以前からいらして下さっているお客様だけに限って、楽しみながらの、ゆったりとした仕事にしたい、ということだった。

不思議だったのは、休んでいた二年間、さすがに年をとったという感じになっていた母は、またしゃきっとしだした。姿勢もよくなり、言葉もてきぱき、声のハリまで違う。白いガウンを着ている姿が、やはり一番よく似合うのだ。そして現在もその生活が続いている。なんと六十何年。私のスケジュールはね、などと、生意気にもノートを見たりしている。

そのあおりをくって（相手の態度や威勢に影響されること）、私たちは、はんとに放ったらかされた子供時代を送った。他人の子のように、お母さんと一緒にどこかへ行ったり、朝目が覚めた時、隣にお母さんがいてくれたり、あれが欲しい、などと駄々をこねたりしてみたい、と思った。

しかし、今になってみれば、このように自分のやりたい仕事を持ち、それをやり続けている母の生き方は、私にとっても、一番の励みになるし、教訓にもなっている。言葉では何も言わなかったけれど、生きていく姿で、私たちを育ててくれたのだ。母が私にしてくれた一番大きなことは、中学三年生の時、「冒した者」という舞台を観に連れていってくれたことだ。これはいまだに、何故そういうことになったのか、他に誰がいたのかも定かではないのだが、ともかく大人に交じって私も行った。そこで私は初めて、自分の将来の希望を見つけた。それまでは病気ばかりしていたので、大人になってから何をしていいのか、見当もつかなかったのだ。生まれて初めて、観た生の舞台は、大変なショックだった。何の罪もない少女が、原爆症に冒され死んでいく、こんなことがあっていいものか！と私は体中で戦争を憎んだ。このような激しい感情は今まで味わったことがなかった。この劇団に入りたい、と私は思った。女優になる等とは夢にも考えず、劇団の中にはいろんな仕事がありそうだ、私に出来ることがあるかも知れない、その時から、私は、少しずつ元気になって行った。これは、母が偶然とはいえ私に与えてくれた最大のプレゼントだった。

▼吉行和子…女優。東京都生まれ。（一九三五～）「アンネの日記」でデビュー。エッセイ集「どこまで掛れば気がすむの」がある。

来週の予定：5月１日（月）～12日（水）

ゴールデンウィークです。メリハリのある生活を送れるといいですね

日	曜	行　　事
1	月	特別時程　通常時間割 内科検診:**体育着登校** １校時：学活 放課後生徒総会リハーサル
2	火	特別時程　１～５通常時間割 1校時:道徳　7校時:生徒総会
8	月	普通時程　通常時間割 1校時:学活　QU
9	火	普通時程　通常時間割 1校時:道徳
10	水	普通時程　通常時間割
11	木	普通時程　通常時間割
12	金	特別時程　通常時間割 ５・６校時:総合